

美里町近代文学館（小牛田図書館）

文学館だより

2023 年
11 月号

美里町近代文学館
美里町北浦字待江 98
☎0229-33-3030

まもなく開催！南郷図書館まつり WEEK

下記期間中、南郷図書館において「南郷図書館まつり WEEK」が開催されます。毎年恒例のリサイクルブックフェア、本の修理体験や、小牛田図書館で開催した「POP 決戦！本の三国志天下統一戦」。お子さんが楽しめる「ぐりとぐらに変身」コーナーや、工作教室、遊びのコーナー等、小さいお子さんから一般の方まで楽しむことができる催しが盛りだくさんです。ご家族みなさんで、お友達と一緒に、ぜひ南郷図書館へ足をお運びください。詳しい内容は、館内にあるチラシをご覧ください。

- 期 間：11 月 4 日(土)～12 日(日)
- 問合せ：美里町南郷図書館 ☎58-1212



今年初！南郷図書館開催「POP 決戦 本の三国志」

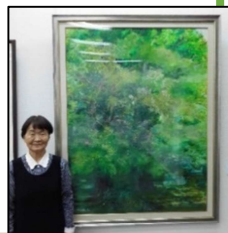


芸術の秋図書館を彩った第 5 回「千田秀子絵画展」

町内在住の水彩画家である千田秀子さんの個展を、10 月 14 日(土)～22 日(日)まで開催しました。連日近隣や遠方から大勢の方が足を運び、作品をじっくり鑑賞されていきました。来場された方からは、「すべての作品にストーリーを感じることができた」や「遠くからきた甲斐がありました。表現が素晴らしく、楽しむことができました」との感想が聞かれました。

千田秀子さんからのコメント

複数回来場した方、長時間鑑賞される方が多くいました。絵の仲間や図書館の方に支えられた絵画展。多くの方とおはなしをして、「みなさんアートに触れたいのだな」と感じました。人と広く深くつながることができた絵画展でした。



11 月の特集展示のご案内

カウンター前 11 月の記念日と言えば、「11」が「いい」のゴロ合わせて「いい肉の日」を思い浮かべる方が多いと思います。しかし他にも 22 日「いい夫婦の日」23 日の「いい家族の日」29 日「いい服の日」等、毎日のようにいい記念日があります。図書館ではさまざまな「いい〇〇の日」にちなんだ本の展示をします。

図書館入口付近 11 日(土)～25 日(土)は「女性の暴力をなくす」運動期間です。図書館では理解を深めるため、身体だけではなく精神的な DV や、被害について書かれた本、防ぐ方法が書かれている本を展示します。

11 月・12 月の休館

11 月 2. 3. 6. 13. 20. 23. 27 日
12 月 4. 7. 11. 18. 25. 28～1 月 4 日

祝日、整理休館日にご注意ください。

完成！千葉亀雄パンフレット

美里町の偉大なジャーナリスト千葉亀雄。この度千葉亀雄研究会が、千葉亀雄の子ども向けパンフレットを制作しました。パンフレットには千葉亀雄本人が登場。どんな子ども時代を過ごしていたのか、どんなことを頑張ってきたのか等、美里町の公認キャラクターみさとまちこちゃんインタビューし本人が答える Q&A 形式の自己紹介の他、町内の千葉亀雄ゆかりの地 MAP や生涯年表を掲載。豊富なイラストで紹介しています。パンフレットは 2 階『千葉亀雄記念文学室』に常時設置しております。ぜひお手に取ってご覧ください。



大盛況のうち終了！小牛田図書館まつり WEEK

先月の 14 日(土)～29 日(日)まで開催した「小牛田図書館まつり WEEK」。たくさんの方が図書館へいらっしゃいました。小牛田農林高等学校のみなさんが丹精込めて栽培した野菜や花を販売した「図書館マルシェ」。時間前から多くの方が訪れ、列を作って商品を求められていました。また今年で誕生から 60 年。「ぐりとぐら」に関連した工作「ぐりとぐらのぼうしをつくろう」には、お子さんたちが帽子を作ろうと急ぎ足で図書館へやってきたのが印象的でした。さらに今年度で 5 回目を迎えた「POP 決戦！本の三国志」は、美里町 3 中学校から寄せられた POP 作品 72 点が会場に並びました。力作揃いでどこの学校に投票するか悩まれる姿が見受けられました。表彰式は 11 月下旬から 12 月上旬に開催する予定です。図書館まつり WEEK 最後は、米袋でバッグを制作するワークショップ。小さなお子さんから一般の方まで 21 名の参加。みなさん一生懸命制作をしていました。終了後「楽しかった。図書館バッグにします。」と笑顔で帰られる方がおりました。

10 分で野菜や花が完売！小牛田農林高校「図書館マルシェ」



「小牛田図書館まつり」スマイル集めました

みんなおはなしに夢中♪
おはなし会「おひざにだっこ
スペシャル」



みんなかわいい「ぐりとぐら」工作「ぐりとぐらのぼうしづくり」

家でもつくることができます。米袋で「米(マイ)バッグづくり」



2022年11月 新刊案内



《文学》

- ・「サドンデス」相場英雄
- ・「リカバリー・カバヒコ」青山美智子
- ・「交渉人・遠野麻衣子 ゼロ」五十嵐貴久
- ・「葬式同窓会」乾ルカ
- ・「でいすべる」今村昌弘
- ・「777」伊坂幸太郎
- ・「シェニール織とか黄肉のメロンとか」江國香織
- ・「猫弁と狼少女」大山淳子
- ・「隣人を疑うなかれ」織守きょうや
- ・「【又エ】の碑」京極夏彦
- ・「悪逆」黒川博行
- ・「太閤暗殺」坂岡真
- ・「ヒロイン」桜木紫乃
- ・「邂逅の滝」遠田潤子
- ・「いまこそガーシュウィン」中山七里
- ・「列」中村文則
- ・「ショート・セール」楡周平
- ・「蜘蛛の牢より落つるもの」原浩
- ・「あなたが誰かを殺した」東野圭吾



閑静な別荘地で起きた連続殺人事件。愛する家族が奪われたのは偶然か、必然か。残された人々は真相を知るため「検証会」に集う。そこに、長期休暇中の刑事・加賀恭一郎が現れ…。

- ・「逝きたいなピンピンコロリで明日以降」三浦明博
- ・「遠藤周作 366 のことば」遠藤周作
- ・「窓ぎわのトットちゃん 続」黒柳徹子
- ・「歌わないキビタキ」梨木香歩
- ・「ラジオご歓談爆笑傑作選」みうらじゅん
- ・「ナポレオン街道」伊集院静

《文学・文庫》

- ・「相棒 season21 上」
- ・「それってパクリじゃないですか? 3」奥乃桜子
- ・「こんげん長屋つれづれ帖 7」金子成人
- ・「小さな挑戦者たち」騎月孝弘
- ・「監禁依存症」櫛木理宇
- ・「蘇れ、吉原」佐伯泰英
- ・「威風堂々悪女 13」白洲梓
- ・「吸血鬼の原罪」知念実希人
- ・「雨のあと」藤原緋沙子
- ・「宿罪」本城雅人
- ・「薬屋のひとりごと 14」日向夏

《歴史・地理》

- ・「世界を動かした名演説」池上彰
- ・「イーロン・マスク 上・下」ウヰル・アザツキ
- ・「日本 旅大事典 1500」
- ・「秩父・奥多摩 [2023]」
- ・「北陸・金沢 '24」
- ・「三重 [2023]」
- ・「神戸 '24」
- ・「鳥取 [2023-2]」

《社会》

- ・「インド」近藤正規
- ・「日本の歪み」養老孟司
- ・「宏池会政権の軌跡」芹川洋一
- ・「日本が滅びる前に」泉房穂
- ・「プア・ジャパン」野口悠紀雄
- ・「人口ゼロ」の資本論 大西広
- ・「やることを8割減らすダンドリ術」飯田剛弘
- ・「秒で探せる・戻せる実践オフィス」片づけ 家村かおり
- ・「税金でこれ以上損をしない方法」永江将典
- ・「絶体絶命のピンチを切り抜ける
スマート言い訳全集」きりき
- ・「謝罪論」古田徹也
- ・「データで読み解く世代論」林裕之
- ・「それでも、「普通の会社員」はいちばん強い」新井健一
- ・「40歳からの転職成功メソッド」

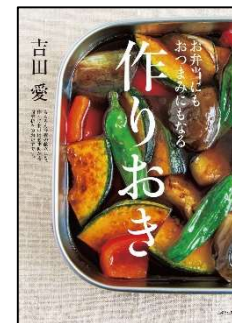
《自然・健康》

- ・「虫への愛が止まらない」平坂寛
- ・「これならわかる! 褥瘡ケア」
- ・「うつわの壁」和田秀樹
- ・「脳のゴミを洗い流す「熟睡習慣」」奥村歩
- ・「大切なのは「いつ食べるか」でした。」大家邦明
- ・「1100 日間の葛藤」尾身茂

《技術・手芸・料理》

- ・「鎌倉の名建築をめぐる旅」内田青蔵
- ・「作業療法士が伝えたいケガをしない家づくり」満元貴治
- ・「今と未来がわかる身近な機械」森下信
- ・「なぜ Apple は強いのか」清水洋治
- ・「知っておいしいオイル事典」
- ・「暮らしは楽しくエシカルに。」梨田莉利子
- ・「パンどろぼう せかいいちかわいいてづくりこもの」
- ・「ニットマルシェ vol.28(2023)」
- ・「おしえて志麻さん! お助けレシピ 100」タサン志麻
- ・「お弁当にもおつまみにもなる作り置き」吉田愛

夕普段のおかずとして使えるのはもちろん、特にお弁当やおつまみに転用しやすい、四季折々の作り置きおかずレシピを紹介します。お弁当の作例や、お酒との組み合わせ方も提案。



《趣味・芸術・スポーツ》

- ・「土と肥やしと微生物」犬井正
- ・「お怒り対応マニュアル」川合健三
- ・「もっと知りたいキュビズム」松井裕美
- ・「安野光雅作品集」安野光雅
- ・「鉄道愛唱歌事典」長田暁二
- ・「ディズニー100 クイズブック」
- ・「大谷翔平「無双の軌跡」BEST SHOT 2023!!」
- ・「羽生結弦の肖像」田中充
- ・「0〜3歳までの子育て英会話大全」愛場吉子